



2016年9月期 第3四半期 決算補足説明資料

2016年8月5日 株式会社フィックスターズ（東証マザーズ3687）



本資料に記載の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報および仮説に基づき当社が判断したものであります。当該仮説や判断に含まれる不確定要素や事業環境の変化による影響等の様々な要因により、実際の業績等は本資料記載の業績予想とは異なる場合があります。あることをご承知おきください。



2016年9月期 第3四半期 決算概要

2016年9月期 通期 業績予想

当社のご紹介



2016年9月期 第3四半期 決算概要

2016年9月期 通期 業績予想

当社のご紹介



業績

■ 売上、利益ともに順調な進捗

売上高： **3,090百万円**（通期予想達成率 **76.6%**）

営業利益： **608百万円**（通期予想達成率 **96.7%**）

■ 新規事業を中心とした積極投資を継続し、通期業績予想は据え置き

セグメント別概況

■ ソフトウェア・サービス事業

マルチコア高速化サービスとフラッシュメモリ関連サービス共に安定成長

■ ハードウェア基盤事業

画像処理プロセッサ搭載演算ボードが期初想定より上振れ

大容量高速ストレージ・サーバは新製品の開発、営業に注力

成長加速への取り組み

■ 大容量高速ストレージ・サーバ

超小型・超高密度・超低消費電力Linuxコンピュータ「Solid State Server "Olive"」の開発、初期ユーザの開拓に注力

■ 高速化技術による新ソリューション

基幹業務のバッチ処理や、機械学習処理に使用されるビッグデータの高速処理ソリューションの新規案件開拓に注力

2016年9月期 第3四半期 決算概要：損益計算書

- 売上、利益ともに順調な進捗
- 新規事業を中心とした積極投資を継続し、通期業績予想は据え置き

(単位：百万円)

項目	前第3四半期 累計	当第3四半期 累計	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	通期業績予想
売上高	2,630	3,090	+460	+17.5%	4,031
営業利益	553	608	+55	+10.1%	630
売上高 営業利益率	21.0%	19.7%	▲1.3%	-	15.6%
経常利益	564	608	+44	+7.8%	625
売上高 経常利益率	21.5%	19.7%	▲1.8%	-	15.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	369	411	+42	+11.4%	447

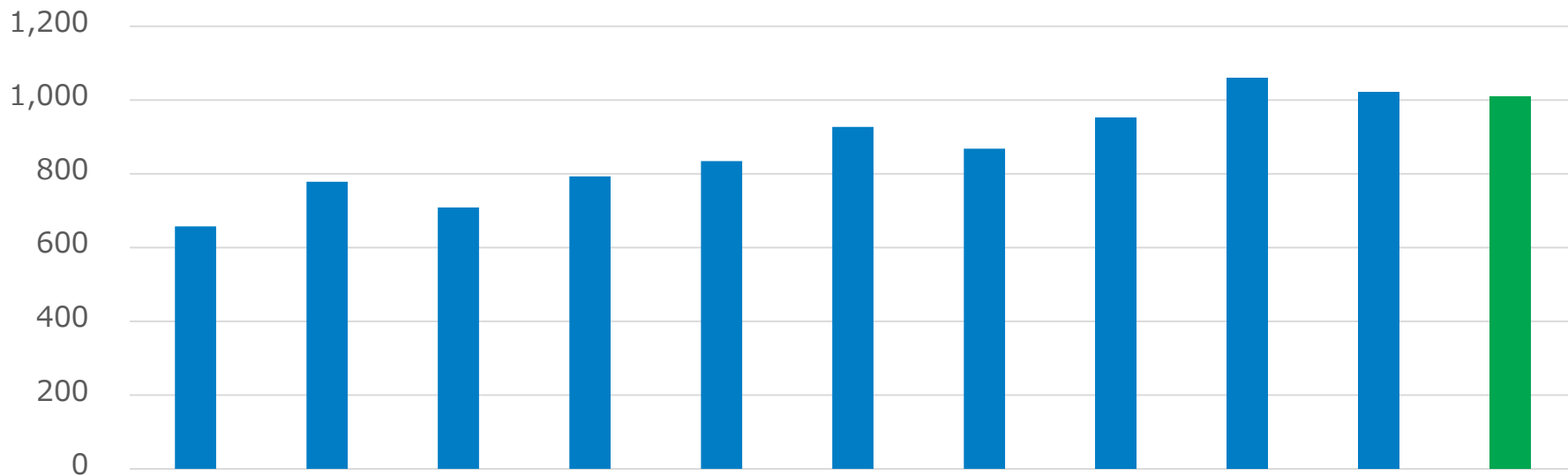


業績推移：売上高

- 第3四半期累計(2015/10~2016/6)：**3,090百万円**（前年同期比 **+17.5%**）
- ソフトウェア・サービス、ハードウェア基盤両事業とも安定的に推移し、四半期売上高10億円を継続

四半期売上高の推移

(単位：百万円)



	2014/09				2015/09				2016/09		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	657	778	708	793	834	927	868	952	1,059	1,022	1,008

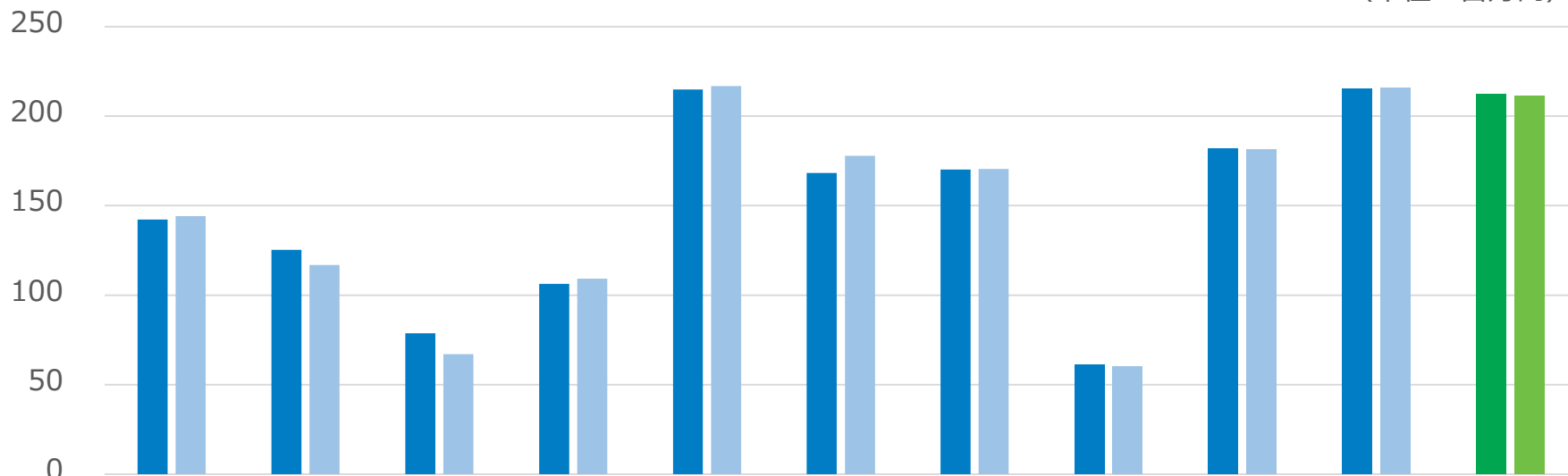


業績推移：営業利益・経常利益

- 第3四半期(2015/10~2016/6) 営業利益：**608百万円**（前年同期比 **+10.1%**）
経常利益：**608百万円**（前年同期比 **+7.8%**）
- 新規事業への投資を継続しつつ、高水準の利益を確保

四半期利益の推移

（単位：百万円）



	2014/09				2015/09				2016/09		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
営業利益	142	125	78	106	214	168	170	61	181	215	212
経常利益	144	116	67	109	216	177	170	60	181	215	211

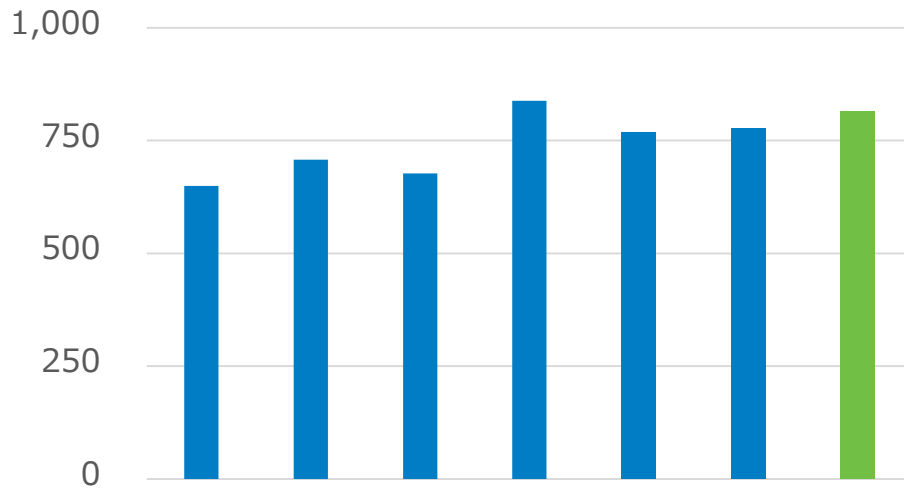


業績推移：ソフトウェア・サービス事業

- 第3四半期(2015/10~2016/6) 売上高：**2,358百万円**（前年同期比 **+15.9%**）
利益：**579百万円**（前年同期比 **+13.9%**）
- フラッシュメモリ関連サービスを中心に安定成長

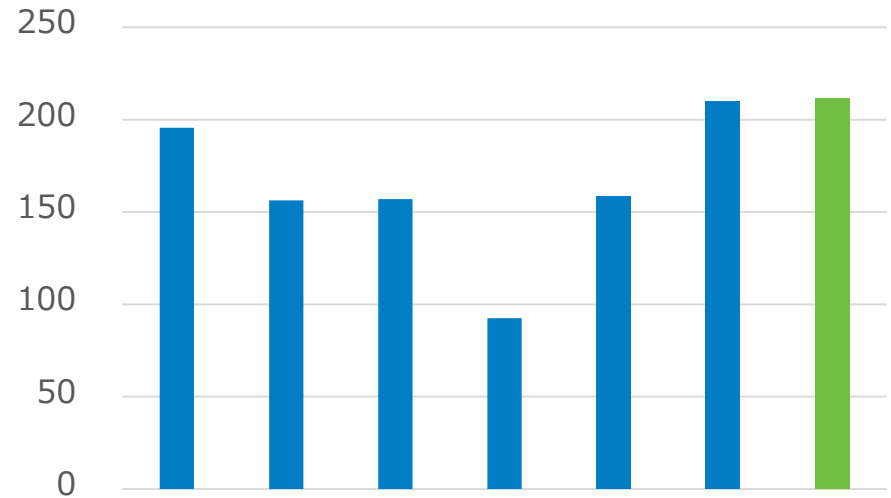
売上高の推移

(単位：百万円)



利益の推移

(単位：百万円)



	2015/09				2016/09		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	649	707	676	838	766	776	815

	2015/09				2016/09		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
利益	195	156	157	92	158	209	211

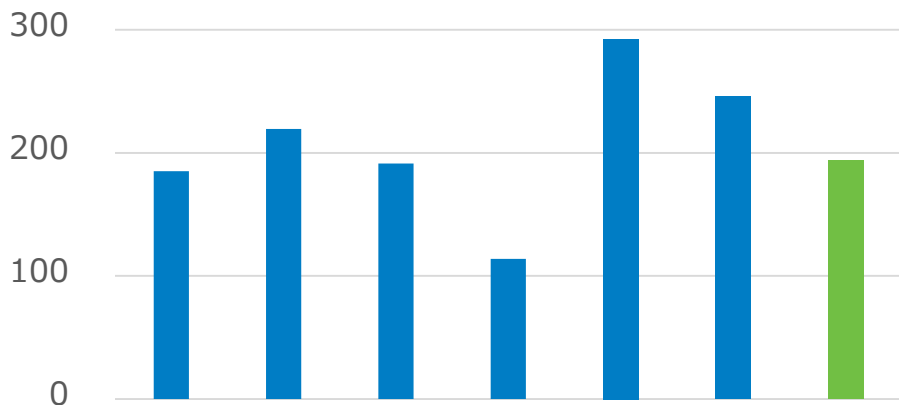


業績推移：ハードウェア基盤事業

- 第3四半期(2015/10~2016/6) 売上高：**731百万円**（前年同期比 **+22.8%**）
利益：**29百万円**（前年同期比 **▲33.8%**）
- 大容量高速ストレージ・サーバへの積極投資を収益の範囲内で継続

売上高の推移

(単位：百万円)



2015/09

2016/09

1Q

2Q

3Q

4Q

1Q

2Q

3Q

売上高

185

219

191

113

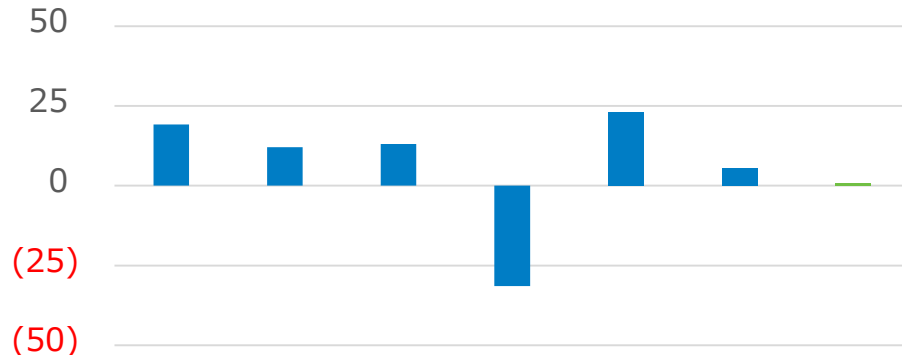
292

246

193

利益の推移

(単位：百万円)



2015/09

2016/09

1Q

2Q

3Q

4Q

1Q

2Q

3Q

利益

19

12

13

▲31

23

5

0



2016年9月期 第3四半期 決算概要：貸借対照表

- 総資産 2,478百万円、自己資本 2,043百万円（自己資本比率 82.5%）

（単位：百万円）

		2016年9月期 第3四半期	2015年 9月期	前期比増減額
流動資産	流動資産	2,284	2,341	▲57
	(現預金)	1,023	1,131	▲107
	(商品及び製品)	199	118	+81
	(仕掛品)	60	9	+51
	(原材料)	41	111	▲69
	固定資産	194	201	▲6
総資産		2,478	2,542	▲64
流動負債	流動負債	429	690	▲260
	固定負債	-	10	▲10
	純資産	2,049	1,842	+206
負債+純資産 合計		2,478	2,542	▲64



2016年9月期 第3四半期 決算概要

2016年9月期 通期 業績予想

当社のご紹介



2016年9月期 通期 業績予想のポイント

業績

- 売上、利益ともに過去最高を予想
売上高： **4,031百万円**（前期比 **+12.5%**）
営業利益： **630百万円**（前期比 **+2.5%**）
- 売上、利益ともに順調な進捗を見せてはいるものの、新規事業を中心とした積極投資を継続し、通期予想は据え置き

ソフトウェア ・サービス 事業

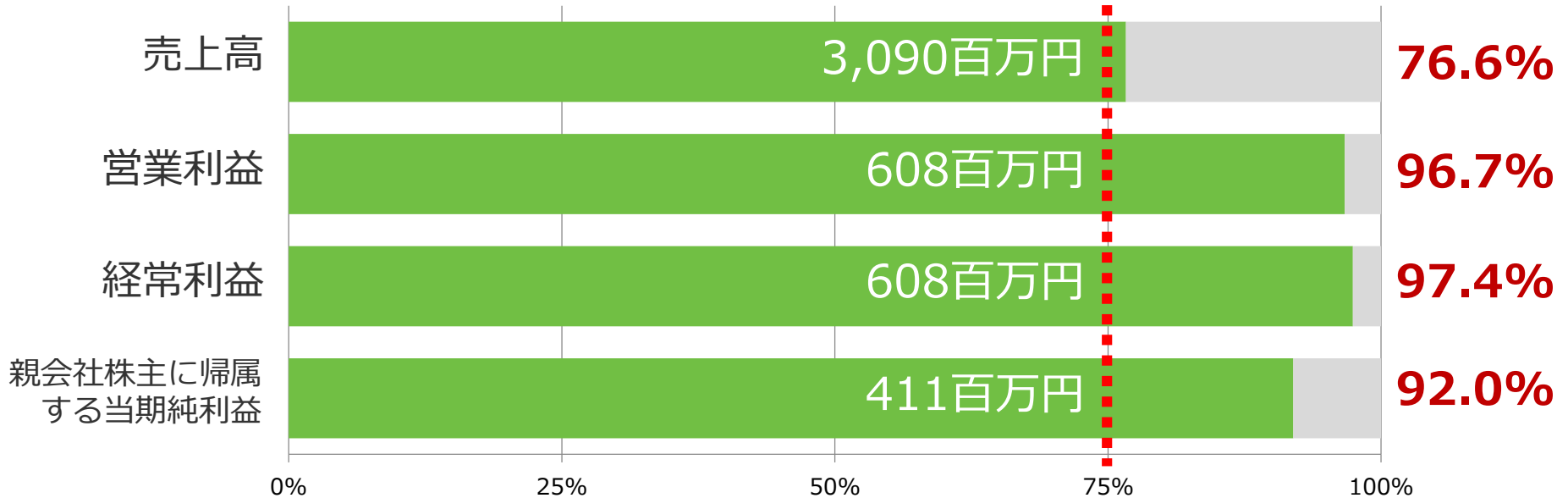
- マルチコア高速化サービス
引き続き車載分野を中心に画像処理関連案件が好調の見込
- フラッシュメモリ関連サービス
フラッシュメモリ関連サービスが継続して収益貢献する見込

ハードウェア 基盤事業

- 画像処理プロセッサ搭載演算ボード販売
昨年度と同様、安定需要が継続する見込
- 大容量高速ストレージ・サーバ
次期戦略事業と位置づけ、新製品開発に向け積極投資を継続
第1弾として超小型・超高密度・超低消費電力Linuxコンピュータ
「Fixstars Solid State Server “Olive”」に注力

2016年9月期 通期 業績予想

2016年9月期 業績予想の進捗率



配当予想

	1株当たり 年間配当金	1株当たり 当期純利益	配当性向
2016年9月期 予想	20円	67円56銭	29.6%
2015年9月期 実績	20円	68円32銭	29.6%
2014年9月期 実績	12円	46円31銭	28.3%



2016年9月期 第3四半期 決算概要

2016年9月期 通期 業績予想

当社のご紹介

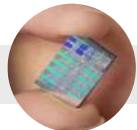




フィックスターズとは？

事業内容	マルチコアプロセッサ関連事業
設立	2002年8月
資本金	5億4,996万円（2016年6月末 現在）
社員数	132名（2016年6月末 現在）
所在地	大崎（本社）、横浜
代表取締役社長	三木 聡
連結子会社	Fixstars Solutions, Inc.（米国カリフォルニア州、100%子会社） 株式会社アイ・イー・テック（株式会社SHIFTとの合併会社、当社出資比率:66%）
主な取引先	東芝、キヤノン、日立製作所、日立ハイテクノロジーズ、オリンパス、みずほ証券、宇宙航空研究開発機構など



マルチコアプロセッサ／フラッシュメモリを駆使して
大量計算や大量データI/Oの高速処理を実現するソフトウェア・パートナーです

フィックスターズの歩み

2002年	8月	神奈川県横浜市に有限会社フィックスターズ設立、その後株式会社に組織変更	
2004年	7月	マルチコア技術開発部設立、Cell/B.E.ソフトウェア開発サービス開始	
2006年	12月	PlayStation®3の発売を受け、「PS3® Information Site」を立ち上げる	
	10月	100%子会社として、Fixstars Solutions, Inc.を米国カリフォルニア州に設立し、米国Terra Soft Solutions Inc.よりYellow Dog Linux事業を譲り受ける	
2010年	11月	米国空軍研究所に、PlayStation®3を用いた高速クラスタシステムを導入	
2010年	12月	NEDOの「低消費電力メニーコア用アーキテクチャとコンパイラ技術」開発事業に採択	
2013年	6月	株式会社東芝から1億円の出資を受ける	
2014年	4月	東京証券取引所マザーズ市場に上場	
	7月	大容量高速ストレージ製品3TB SSD 『 Fixstars SSD-3000M 』 を発表	
2015年	5月	さらなる大容量化を実現した6TB SSD 『 Fixstars SSD-6000M 』 を発表	
	9月	レノボ・ジャパン株式会社が大容量高速ストレージ製品をオプション製品として取扱開始	
	10月	品質保証分野での機械学習技術の応用を目的とし、株式会社SHIFTと合併会社アイ・イー・テックを設立	
2016年	1月	SATA 2.5" SSDで世界最大容量の13TB SSD 『 Fixstars SSD-13000M 』 を発表	
	4月	Power Architecture製品に関する開発コミュニティ、OpenPOWER Foundation に参加	
	4月	ノーチラス社と並列分散フレームワークのOSS 『 Asakusa on M ³ BP 』 を共同開発	
	4月	超小型・超高密度・超低消費電力Linuxコンピュータ 『 Fixstars Solid State Server "Olive" 』 を発表	



外部環境：当社事業領域におけるテクノロジーの進化

今まで以上のスピードで、今まで以上のインパクトを
人々の生活に与えつつテクノロジーが進化



映像機器
4k/8k
ハイスピード
カメラ



医療
ゲノム解析
高画質
MRI/CT



モバイル
スマートフォン
タブレット



車載機器
ADAS
(先進運転
支援システム)



ビッグデータ
IoTデータ収集
機械学習



産業機器
製造検査装置
Industry4.0



金融
デリバティブ
リスク管理

外部環境：複雑化するコンピューター技術

テクノロジーの進化の実現のためコンピューター技術はより複雑化
最先端ハードウェアと最適なソフトウェアの両方がキーに

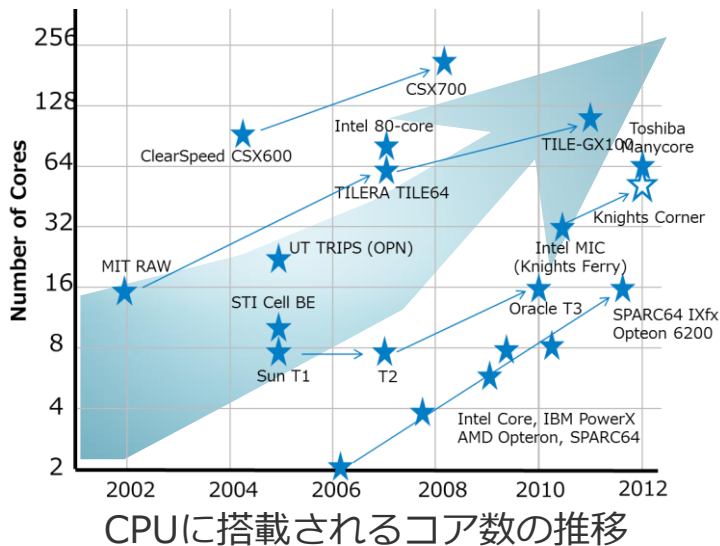
マルチコア化

ハード
ウェア

発熱と消費電力の問題により、シングル
コアからマルチコアへ進化の形が変化

ソフト
ウェア

複数のコアでプログラムが実行されるた
め、コア間の同期や最適化を制御

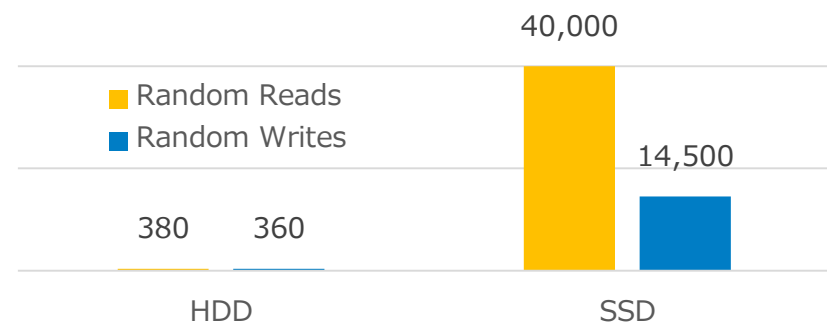


メモリ高速化

メモリ単価の低減等により、HDDからSSD
等のフラッシュストレージへの移行が加速

HDDに比べて短い寿命等のデメリットを、
ソフトウェア制御により解消

(単位：IOPS)



出典：HP Enterprise「ハードドライブとソリッドステートドライブの違いと選定のポイント」

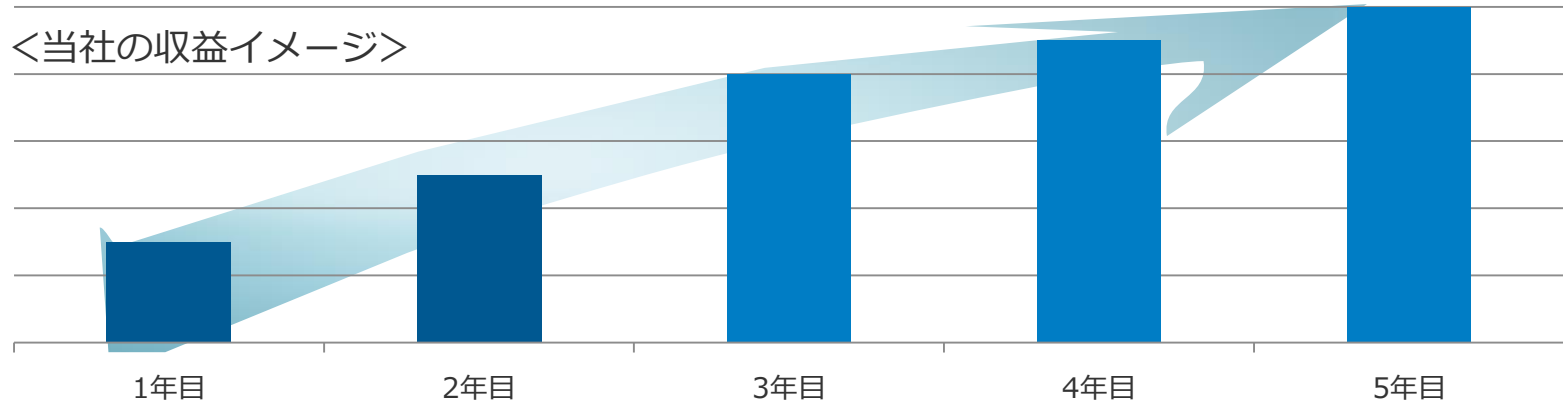
一般的なHDDとSSDの性能比較

顧客製品の研究段階から量産・販売までソフトウェア・サービスとハードウェア両方によるトータルソリューションを実現

フィックスターズの提供サービス

ソフトウェア・サービス		ハードウェア/ソフトウェア ライブラリの販売・サポート	
共同研究	コンサルティング	部材提供	保守
最適化	サポート		

<当社の収益イメージ>



1年目

2年目

3年目

4年目

5年目

研究

製品開発

製品量産・販売

お客様の製品ライフサイクル

当社のソリューション：ソフトウェア・サービス事業

組込み製品を中心にマルチコア、メモリの性能を高く発揮



弊社

オリジナルソースコードのご提供

最適化サービス



お客様

コンサルティング

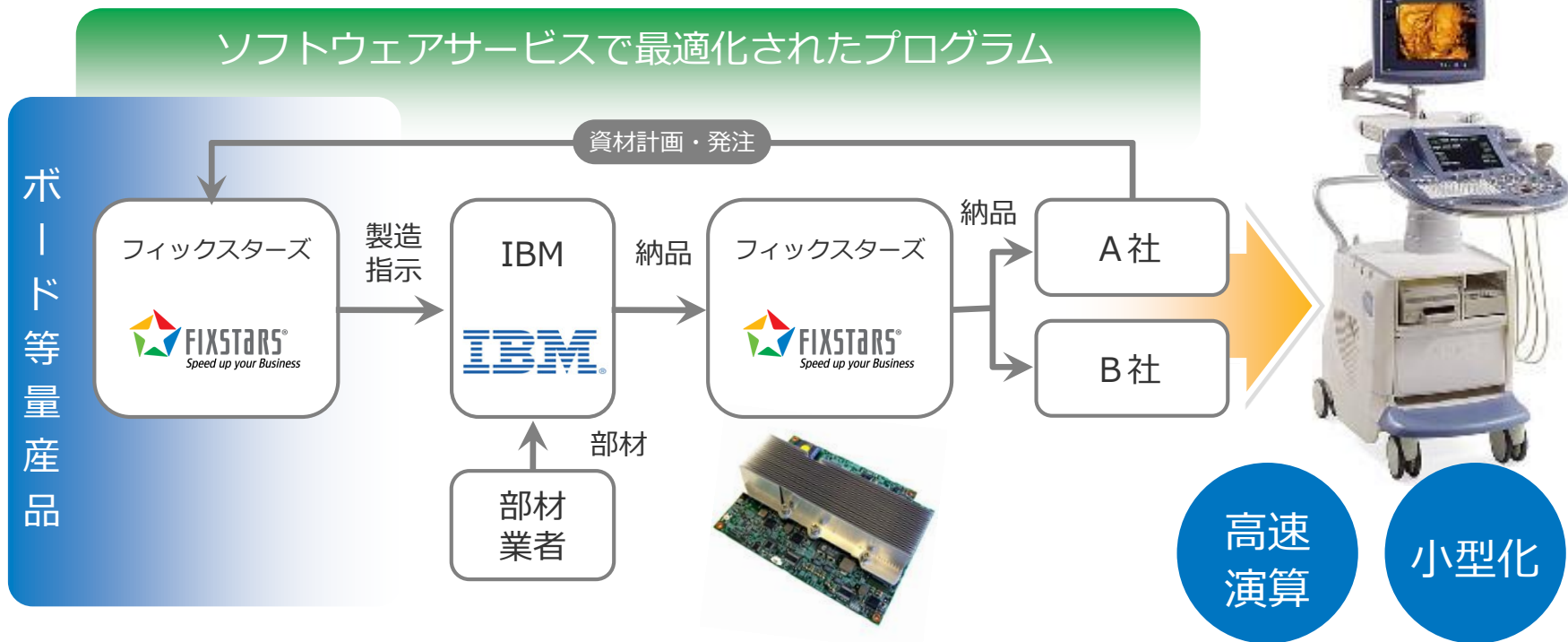
移植・最適化

サポート

- 性能評価
- ボトルネックの特定
- ハードウェア選定
- マルチコアへの移植
- ソフトウェア最適化
- レポート
- 実製品への組み込み支援
- 技術トランスファー
- ハードウェア提供

当社のソリューション：ハードウェア基盤事業

最適な機器を選定して提供し、
ソフトサポートとハイブリッドでWin-Win関係を構築



★ 当社のソリューション：大容量高速ストレージ

次期戦略製品と位置づけ積極投資を継続
エンタープライズ向けに特徴あるストレージを開発・販売

圧倒的大容量

同一フォームファクタで世界最大容量を実現した13TB版をはじめ、ビッグデータの時代に求められる製品ラインナップを拡充



安定した
転送速度

性能低下を防ぐ独自ソフトウェア制御により、連続して使用してもコマ落ちなく一定の読込・書込速度をキープ



様々なカスタマイズ
に対応可能

顧客ニーズに合わせ、容量、速度、信頼性、耐久性等をカスタマイズ可能
また、顧客製品に最適なストレージの製品開発にも対応



★ 新たな取り組み：グリーンITの実現へ

当社コア技術をベースに新ソリューションを開発
シナジー効果を生み出しクラウドやIoTの分野でグリーンITの実現へ

M³クラウド ソリューション

- 高速化・並列化によりクラウド使用企業やSaaS運用企業のクラウドコストを低減

大容量高速 ストレージ・サーバ

- 映像・IoT関連の大容量データを高速処理
- オールフラッシュのストレージソリューションとしてデータセンターを効率化



M³プラットフォーム

マルチコア/マルチノード
最適化技術

メモリ I/O
高速化技術

マルチアーキテクチャ
サポート

★ 新たな取り組み：大容量高速ストレージ・サーバ

爆発的な拡大が続くストレージ需要に対し、
新Linuxコンピュータ「Solid State Server "Olive"」を開発

Solid State Server "Olive"



超小型

2.5インチ、最小9.5mm
厚フォームファクタ

超高密度

最大13TBのフラッシュ
メモリを収納

超低消費電力

6.5Wの超低消費
電力で動作

超容易

SDKによりアプリ開発が
容易に

組込みシステムやアプライア
ンス・サーバ用途へ

オールフラッシュのストレ
ージソリューションも提供

新たな取り組み：バッチ処理の高速化

基幹業務システムの並列分散処理を手掛けるノーチラス社に
M³テクノロジーを提供し、基幹バッチ処理向け新ソリューションを実現

システム全体の構造

顧客の業務システム

Asakusa Framework

MapReduce

Spark

M³ for
BP

複数ノード

単一ノード

中～大規模データ

小規模データ

適用分野

流通業

売上・仕入等、本部基幹システムのバッチ処理を高速化

製造業

多種製品の製品原価向けバッチ処理を高速化

イン
フラ

ユーザの利用料の計算をよりタイムリーに

⋮

大量のデータを集計・分析し、今までに比べ圧倒的に早く分析結果を提供することで、今以上に迅速で正確な経営判断につなげる

新たな取り組み：機械学習処理の高速化

爆発的な増加を続ける機械学習データに対し、
処理時間の大幅な短縮を実現する新ソリューションを提供

適用分野と
提供ソリューション

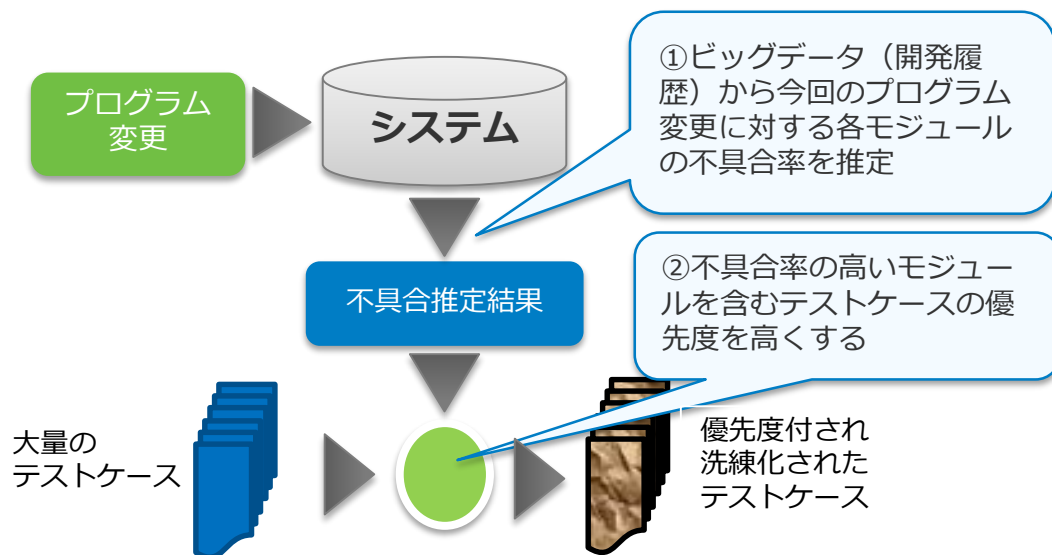
機械学習アプリケーション向け
開発・コンサルサービス

開発履歴	広告	音声	画像
分野特化型	分野特化型	分野特化型	分野特化型
ライブラリ	ライブラリ	ライブラリ	ライブラリ
ポット	不動産	金融	マケ

GPU	アクセラレータ対応	Many-core
FPGA	高速分析エンジン	

ソリューション第1弾：
ソフトウェアテストの効率化

ソフトウェア開発における不具合混入率を機械学習で予測し、自動的にテストを効率化するシステムを開発。
SHIFT社との合弁会社、アイ・イー・テックにより提供。





ソフトウェア技術を通じて
全社員の幸福および全てのお客様の成功を追求し、
フィックスターズの技術を活かして
全世界のしあわせ向上に貢献すること

ありがとうございました